

委員長 事業計画



経済再生委員会 委員長 坂本 耕作

和歌山は、古く「紀伊国」と呼ばれていた時代から、山林が多くまた広域で海岸にも面している自然豊かな地域ではあるが、工業の発展が伸び悩み、災害に対するインフラ整備の脆弱さが人口減少や雇用の低迷を招き、地域経済の衰退につながっています。今こそ、地域を愛する我々が先駆けとなり、魅力ある資源が溢れる和歌山の素晴らしさを地域市民へと広く力強く伝播させ、市民とともにまちづくりへの一体感と誇りを高める必要があります。

まずは、個々の団結力や絆を今以上に強固なものにするために、会員が一堂に会する和歌山ブロック大会を開催し、各地会員会議所会員が交流を図る場とすることで、組織の一体感を強め連携を図ります。そして、各セッションをより盛大なものとするために、インターネットや各種SNSなども利用し、様々な広報を行うことで、多くの会員や市民の動員推進につなげます。さらに、各地会員会議所会員間の運動の効果を飛躍的に向上させるために、凜然とした式典の中、昨年の運動を振り返り皆で情報共有し、地域の魅力を改めて再認識することで、運動の連動性を高めます。さらに、大規模災害発生時に市民の生命と財産を守るために、紀伊半島大水害から得た教訓を元にして、専門家から地域特性に適合した防災を兼備したインフラ整備の重要性を話してもらうことによって、災害に対する知識を深め、有事には迅速的確な行動がとれるよう危機管理意識を養います。そして、次代へと我々の運動とその魅力を引き継いでいくために、一年間の活動を振り返り、皆で想いを共有し笑顔で語り合える場とすることで、絆を深める一年の締めくくりとします。

高い志を掲げ、利他の精神性を持って、日々活動を邁進する我々は、地域の大きな架け橋となり、地域経済を愛する市民とのネットワークが構築され、誰もが安心して暮らせる明るい豊かなまちを自らの手によって創り、活気に満ち溢れた力強い和歌山を創造します。

[事業計画]

1. 和歌山ブロック大会の開催（式典 事業）
2. 総括 事業の開催
3. 総務褒賞委員会との連携による広報戦略
4. 会員拡大支援の協力